

校訓

自主 向学 敬愛



薩摩川内市立高江中学校
〒895-0131 薩摩川内市
高江町654番地1
Tel 0996-27-2003
Fax 0996-27-2065
平成30年2月号

心を整理する貴重な時間

教頭 増重 光一

今年の正月、実家へ帰省した際、ふと思い立って母校の中学校を訪ねました。懐かしい校舎が近づくにつれ、だんだんドキドキし、歩くスピードも少し速くなったように思います。校舎は当時のままで、少しほっとした気持ちになりました。しばらくたたずんでみると、いつのまにか当時の教室の場所や部活動の練習場所を見つめていました。やがて一緒に過ごした友達・先生の顔が次々と浮かんできました。学校からの帰り道は当時を思い出しながら、あの頃の仲間達と楽しく語り合いたくなりました。

私の一日は、誰もいない廊下や教室を「あの生徒はもう元気になつたかな」、「昨日もここで勉強頑張ってたな」等、様々なことを考えて歩くことから始まります。平日に比べると日曜日の夕方は少し違う雰囲気です。ある日曜日の夕方、校庭にある卒業記念樹を見たり、校舎や校庭を見ながら「この木々や校庭、校舎もこれまでたくさんの中学生在が笑ったり、悩んだりしてきた姿をそばで見守ってきたんだろうな」「来年の今頃はどうかしているのかな」等の思いが浮かんできました。いろいろなことを感じながら歩く時間は、私にとってこれまでの自分を見つめるとともに、心を整理する貴重な時間でもあります。

高江中学校が歩んできた71年の歴史はあと約1ヶ月で閉じられ、3月10日の閉校記念式典には多くの卒業生の方々が全国から帰ってこられます。卒業生や地域の方々にとっても閉校になることはとても寂しいことでしょうし、お盆、お正月を含め帰省したくてもできない方々もたくさんおられるでしょう。久々に再会された方々同士が中学校時代に帰り、笑顔で語り合っていたらいいなと思います。

立志式(二月二日)



自分の誕生時の様子、名前の由来、将来の夢について周囲の方々へ感謝の気持ちを込めて2年生4名の生徒が堂々と発表しました。引き続き十二月に実施した広島、北九州方面への修学旅行についての報告会を行いました。数々の思い出をユーモアを交えて発表し会場も和やかな雰囲気となりました。

ようこそ先輩!お帰りのさい!



立志式の後、39回卒業生の徳重一昭先生から「ふるさと高江町は私の誇り」という演題で講話がありました。中学時代の思い出やバレーボール選手・指導者としての苦労や喜びについて聞きました。また、スパープレアの映像も見せていただき、驚きました。夢はつかみとるものであり、努力を継続することの大切さを学びました。

青少年健全育成意見発表大会(三日)



2年生の清田涼介君が「理想は高し柳山」という演題で発表しました。校歌の歌詞にもある柳山の歴史やお世話になった人達への感謝の気持ちなどが込められた内容です。

これまで休み時間、練習を何度も積み重ねてきました。全校朝会では、リハーサルを兼ねて発表しました。大勢の人の前で、落ち着いて堂々と発表することができました。

高江地区青少年健全育成会主催

交通安全標語応募作品

ドライバー スマホをいじらず 前を見て
2年 清田 涼介
信号機 自転車・自動車 注意して
3年 樗木 紅音
登下校 タスキを着用 忘れずに
3年 東里 帆子

受賞おめでとう!

第六十回県中学校新人卓球大会
男子団体Ⅱ部 第三位



3月行事予定

日	曜	学校行事等
1	木	PTA理事会
2	金	1,2年生PTA
4	日	高江町太郎太郎踊り
6	火	公立高校入試(～7)
9	金	3年生を送る会 お別れ球技大会 3kmロードレース(1・2年)
10	土	土曜授業日 閉校記念式典、閉校記念碑除幕式、お別れの会
12	月	卒業式予行・準備
13	火	第71回卒業式
14	水	公立高校合格発表日
15	木	校内実力テスト(～16日)
23	金	修了式
26	月	PTA送別会



平成29年度 学校関係者評価結果

非常にそう思う・・・4 そう思う・・・3 あまりそう思わない・・・2 全くそう思わない・・・1

番号	評価項目	学校教職員による自己評価		学校関係者評価委員による評価(集約)	
		評定(数値平均)	対策・改善点	評定(数値平均)	主な意見
1	校長の学校経営方針等が保護者や地域に伝わっている。	平均	・学校便りやPTA諸会合、地区コミュニティー協議会、地区行事等で積極的に発信できた。	平均	
		3.7		3.8	
2	望ましい子供の姿(知・徳・体)に向かって数値的目標を設定し努力している。	平均	・学力向上へ向けて個別指導の工夫と充実を図っていく。	平均	
		3.5		3.8	
3	子供たちは、楽しそうに生き生きと学校生活を送っている。	平均	・一人一人に十分な活動と活躍の場や機会が与えられている。	平均	
		3.9		3.5	
4	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	平均	・大きな課題はないが一人一人に細やかな対応がされている。 ・生徒指導委員会等で生徒一人一人について全員の共通理解がよくなされている。	平均	生徒達からいろんな情報が集まる仕組み(ポスト等)があればいいのでは。
		3.8		3.0	
5	子供たちの安全(登下校時、自然災害時)について細心の注意を払っている。	平均	・タスキ着用の徹底や電灯をもたせる指導をしている。 ・自然状況に応じて下校時刻を変更している。	平均	
		3.7		3.3	
6	教職員は、子供や保護者、地域との望ましい関係を築いている。	平均	・PTA行事や地域行事に積極的に参加する姿も見られる。	平均	
		3.5		3.5	
7	学校は常に整理整頓、清掃され、花や緑に囲まれている。	平均	・主事さんが環境美化に努めてくれている。	平均	
		3.5		3.8	
8	学校の施設・設備は定期的に安全維持管理のための点検等がなされている。	平均	・安全衛生推進委員会と安全点検でチェックしている。	平均	危険な場所にテープ等がされていて良かった。
		3.7		3.8	
9	子供たちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	平均	・3kmロードで協力をいただき、玄関に記録データを掲示し、来校者が見られるようにしてある。	平均	
		3.4		3.5	
10	保護者や地域は学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。	平均	・PTAへの保護者の出席が90%を超え、学校へ多くの協力・支援をいただいた。	平均	
		3.7		3.5	
11	小中一貫教育は、積極的に実践され、子供たちの姿として現れている。	平均	・小中一貫教育は実践されているが、その成果として子供たちの姿があるのかは不明	平均	
		3.1		3.5	
12	薩摩川内元気塾は、子供たちに夢や元気を与えてくれている。	平均	・目的を達成するための内容であったり、講師の人材が不足している。	平均	
		3.2		3.5	
13	英語教育の推進について、小・中学校の特質を活かして充実が図られている。	平均	・小学生に英語を学習させることが発達段階に適したことなのか不明。 ・英語科を中心に、積極的に授業交流を実施した。	平均	
		3.1		3.3	
14	子供たちは、学校や地域で進んであいさつをしている。	平均	・校内ではよくあいさつをするようになったが地域や家庭では不十分という声をよく聞く。	平均	
		3.3		3.5	

学校関係者評価委員会評価結果について

上の表は、今年度本校教育活動に対する教職員の自己評価と学校関係者評価委員の評価結果です。先日の学校評価委員会では、委員の方々から学校がきれいに整理されていることや生徒達の意見を集める仕組みの大切さについての御意見等をいただきました。学校といたしましても今まで以上に生徒一人一人について情報交換を行い、活躍の場を設けることで高江中学校での学校生活をより良い形で締めくくっていきたいと考えております。よろしくお願ひいたします。